機械器具12　理学診療用器具　管理医療機器　冷却療法用器具及び装置
特定保守管理医療機器

アイシングシステムCF3000

取扱説明書

― 必ずお読みください ―

このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。
本品のご使用にあたっては必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。
なお、本取扱説明書はお読みいただいたのち、必ず大切に保管してください。

医療機器認証番号:218AHBZX00010000

《目　次》

1 安全上の禁忌・禁止、警告、注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書には、本品を使用する場合の、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、また本品の効果を最大限に発揮させ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。図の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。記載事項に反した取り扱いにより発生した事故等につきましては、当社では責任を負いかねます。

⚠表示の説明

表　示	表示の意味
⚠禁忌・禁止	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷※1を負う可能性が高いので、絶対に実施してはいけないこと」を示します。
⚠警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害※2を負う可能性、または物的損害※3のみが発生する可能性があること」を示します。

※1：重傷とは、障害、後世代に先天性の異状が出る、入院または入院の延長をしての治療をしなければならない症状等をさします。
※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電等をさします。
※3：物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害をさします。

本体図表示の説明

表　示	表示の意味
～	交流を表します。
	B形装着部(電撃に対する保護の程度) を表します。
	専用循環液、パッド等は専用品以外は使用しないでください。
ON	機器の作動中は循環液の補充を行わないでください。
	水平な場所で使用してください。
	機器の周囲の壁や他の物品から十分に離して設置してください。
	機器の上に物を置いたり衝撃をあたえないでください。
	機器の分解、改造を行わないでください。

⚠ 禁忌・禁止

以下の症状のある（または疑いのある）患者には使用しないこと。
1） レイノー病（症候群）、他の血管痙攣性疾患
2） 冷えに対する過敏症
3） 局所の血液循環不良
4） 四肢が無感覚
5） その他医師が本体を使用することが適切でないと判断した患者

パッドを創傷に直接当てないこと。

本体は皮膚専用の冷却療法用装置であり、この用途以外での使用はしないこと。

⚠ 警告

本体の周辺での携帯電話、無線機器、電気メス、除細動器等、高周波を発生する機器、その他の医療機器等を近づけないこと。また、これらの機器とは別系統の電源を使用すること。
・本体及び上記の機器に誤作動が生じるおそれがあります。

⚠ 注意

設置するにあたっての注意	本体	アースを正しく確実に接続してください。 ・火災や感電の原因になります。
		指定の電源電圧（交流100V）以外で使用しないでください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。 ・火災や感電の原因になります。
		傷んだプラグやゆるんだコンセントを使用しないでください。 ・火災や感電の原因になります。
		水等の液体がかからない場所に設置してください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）のない安定した場所に設置するとともに、本体の上に物を置いたり、衝撃を与えたりしないでください。 ・落ちたり、倒れたりしてけがをする原因になります。 ・故障や誤作動の原因になります。
		シーツや箱等で覆わないでください。 ・アイシングシステムCF3000本体の熱が逃げず、火災の原因となることがあります。 ・本体の機能が発揮されません。
		化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないでください。 ・火災の原因となることがあります。
		気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に設置してください。 ・変形、変色、故障の原因となることがあります。
		周囲の壁や他の物品から20cm以上離して設置してください。 ・本体の機能が発揮されません。
		パッドとの位置は、1m以上の高低差をつけないでください。 ・本体の機能が発揮されません。
使用前の注意	全体	本体の性能の維持、安全性の確保のために、保守点検マニュアルに記載されている始業点検を必ず行ってください。異常が認められた場合は使用を中止し、最寄の当社営業所または販売業者まで連絡してください。 ・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

使用前の注意	パッド・エアーパッド	滅菌・消毒等をしないでください。 ・変形、変色の原因となります。
	ニーカバーウォッシャブル・パッドカバー	お使いになる場合は、ニーカバーウォッシャブルに付属の取扱説明書をよくお読みになり、それに従ってください。 ※ニーカバーウォッシャブル、パッドカバーはオプション(別売り)です。
	キャリー	お使いになる場合は、キャリーに付属の取扱説明書をよくお読みになり、それに従ってください。 ※キャリーはオプション(別売り)です。
	専用循環液	目に入らないように注意してください。万一目に入った場合には、ただちに水またはぬるま湯で洗い流し、眼科医の診療を受けてください。
		口に入らないように注意してください。万一口に入った場合には、ただちに水またはぬるま湯でゆすいでください。
		皮膚についた場合には、ただちに水またはぬるま湯で洗い流してください。
		注入する際は、必ず本体の電源スイッチをOFF(○側)にしてください。
		ボトルは、タンク容量と同量ではないため、注入の場合はタンクからあふれないように注意してください。
		異物の混入が認められた専用循環液は使用しないでください。
使用するにあたっての注意	全体	以下の症状のある(または疑いのある)患者には慎重に適用してください。 1)術後等意識レベルの低い患者、意思疎通が困難な患者 2)糖尿病の患者 3)神経麻痺のある患者 4)心臓疾患の患者 5)その他、医師が本体を使用するにあたり、慎重を要すると判断した患者 ・これらの患者は凍傷を起こさないようにこまめに皮膚の状態を観察し、冷却時間や冷却温度の設定、エアーレベル設定を慎重に行ってください。
		使用中、傷、痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常があった場合はただちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。 ・血行障害や神経障害を引き起こすおそれがあります。
		治療に必要な時間を超えないように注意してください。また、本体の使用中に凍傷によると思われる痛み、麻痺等の症状が認められた場合には、ただちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
		一日数回、着用部位の状態を観察してください。
		本品を装具やシーネ等と併用して使用される場合には注意してください。
		作動中にアラームがなった場合は、液晶画面のアラーム表示を確認し、23ページの「10.故障かな?と思ったら」の章をご参照ください。
	本体	専用循環液以外のものをタンクに入れないでください。 ・故障の原因になります。
		落下・転倒等による衝撃が加わった場合は、使用を中止し、最寄の当社営業所または販売業者まで連絡してください。 ・火災や感電の原因になります。 ・本体の機能が発揮されません。
		電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを加工したり、無理に曲げたり、捻ったり、引っ張ったり、電源コードを熱器具に近づけたりしないでください。
		電源コードが切れたり、芯線が出たりした場合は、使用を中止し、最寄の当社営業所または販売業者まで修理を依頼してください。 ・火災や感電の原因になります。
		濡れた手でコード類、スイッチ類の操作をしないでください。 ・故障・感電の原因になります。
		本体内部に液体が入らないようにしてください。 ・故障・感電の原因になります。

使用するにあたっての注意		
	本体	ピンやクリップ等の金属類および異物が本体内に入らないようにしてください。 ・故障・感電の原因になります。
		フィルターにほこりが詰まった状態のままで作動させないでください。 ・本体の機能が発揮されません。
		フィルターを掃除する際には強くこすらないでください。 ・故障の原因となります。
		フィルターを水洗いした場合は、完全に乾かしてから装着してください。 ・故障の原因となります。
		フィルターカバーは、カチッと音がするまで押してください。 ・製品の内部にほこりが浸入し、故障の原因になります。
		注入口カバーの開閉時には、指を挟んだり、角で指を傷つけないようにしてください。
		機器の作動中は循環液の補充を行わないでください。
	ホース	ホースには、専用のパッド以外を接続しないでください。 ・正しく作動しません。
		ホースは、必ずコネクタカバーと一緒に使用してください。 ・ホース折れの原因となります。
		本体からホースを外す際は、必ずコネクタカバーを外してから行ってください。 ・指を挟んだり、角で指を傷つけるおそれがあります。
		ホースは、傷つけたり、折れ、ねじれ、つぶれが生じないように取り扱ってください。
	パッド	カバーや包帯等で固定する際には、きつく締め付け過ぎないでください。 ・血行障害を起こす原因となります。 ・本体の機能が発揮されません。
		個人用の製品であるため、他の人に使い回さないでください。 ・感染する可能性があります。
		装着するにあたっては、表裏を必ず確認し、凹凸面を患部に向けて使用してください。 ・本体の機能が発揮されません。
		他の機器には使用しないでください。
		分解や改造、修理をしないでください。
		水漏れ等の破損が認められた場合には、ただちに使用を中止し新しいものを購入してください。
		本体のホースと接続する場合は、コネクタをカチッと音がするまで押し込んでください。
		パッド部やホース部に折れ、ねじれ、つぶれが生じないようにしてください。 ・循環不良が起こり、アラームが鳴り運転が停止します。
		鋭利なものや高熱のものを接触させないでください。 ・水漏れ等の破損の原因となります。
	エアーパッド	他の機器には使用しないでください。
		CF用ユニバーサルパッドと併せてご使用ください。
		個人用の製品であるため、他の人に使い回さないでください。 ・感染するおそれがあります。
		分解や改造、修理をしないでください。
		空気漏れ等の破損が認められた場合には、ただちに使用を中止し新しいものを購入してください。
		本体のホースと接続する場合は、コネクタをカチッと音がするまで押し込んでください。
		パッド部やホース部に折れ、ねじれ、つぶれが生じないようにしてください。
		鋭利なものや高熱のものを接触させないでください。

区分	対象	内容
使用するにあたっての注意	ニーカバーディスポ	他の機器には使用しないでください。
		ディスポーザブルのため、繰り返し使用しないでください。
		使用中にかぶれなどの症状が見られた場合は、ただちに使用を中止し、適切な処置を行ってください。
		破れた場合には新しいものと交換してください。
		鋭利なものや高熱のものを接触させないでください。
		加工や改造を行わないでください。
		長時間の装着などや条件によっては、結露による水分を保持しきれない場合がありますので、漏れなどにご注意ください。
	ホースカバー	他の機器には使用しないでください。
		ディスポーザブルのため、繰り返し使用しないでください。
		破れた場合には新しいものと交換してください。
		鋭利なものや高熱のものを接触させないでください。
	専用循環液	開栓後はできるだけ早く使用してください。
		水で薄めたり、他のものを混ぜたりしないでください。 ・故障の原因となります。
		他の機器には使用しないでください。
使用後の注意	本体	使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
		電源プラグを抜く際は、電源コードを持って引き抜いたりせず電源プラグを持ってください。 ・破損の原因となります。
		1ヶ月に1回以上はフィルターの掃除をしてください。
		フィルターおよびフィルターカバーの掃除をする際は、必ず本体の電源スイッチをOFF（○側）にしてください。
	パッド	本体と接続または取り外しをする際には、必ず本体の電源スイッチをOFF（○側）にしてください。
		本体から外す際は無理に引っ張ったり、ひねったりしないでください。
		コネクタを外す際に、パッドやホースから微量の専用循環液が漏れ出る場合があります。患部に装着したままや、濡れては困るものの周囲では、取り外し操作を行わないでください。
	エアーパッド	本体と接続または取り外しをする際には、必ずエアーレベルを「OFF」にしてください。
		本体から外す際は無理に引っ張ったり、ひねったりしないでください。
	ニーカバーディスポ・ホースカバー	内部には結露による水滴がたまりますので、取り外す際は、水滴の漏れに注意してください。
	保管の際は、以下の点にご注意ください。 1）必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 2）水等の液体がかからない場所に保管してください。 3）傾斜、振動、衝撃のない安定した場所に保管してください。 4）化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないでください。 5）気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気により悪影響の生ずるおそれのない場所に保管してください。	
その他の警告	本体	分解や改造を行わないでください。 ・火災や感電、故障、誤作動の原因になります。
		故障が認められた場合は最寄の当社営業所または販売業者まで連絡してください。

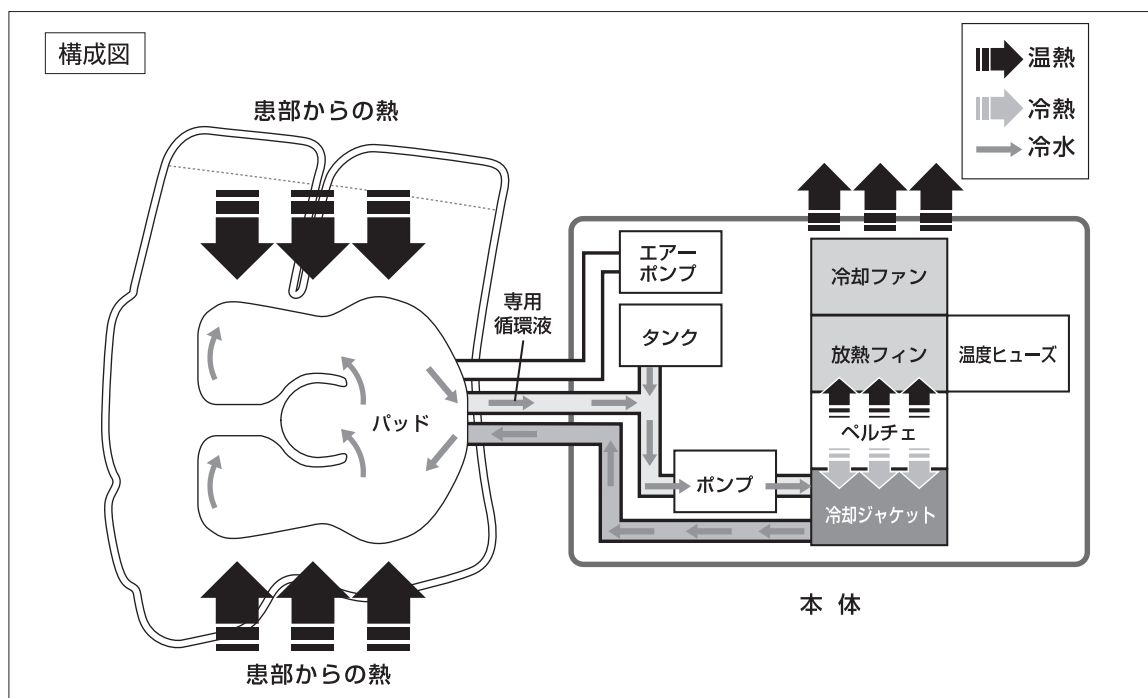
2 製品概要及び各部・構成品及び付属品の名称・構造

2-1 製品概要

1）本体の使用目的

本体は外傷による出血、腫脹、疼痛の抑制のための冷却医療に使用します。

2）本体の作動原理

本装置は、冷媒が循環し、患部の熱を吸熱し放熱します。冷媒温度は設定温度に従うようセンサーが感知し制御装置がペルチェ効果により作動します。

2-2 各部・構成品及び付属品の名称・構造

本体の構成は以下のとおりです。すべてそろっているか必ず確認してください。万一不足しているものがある場合は、最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。

1）	アイシングシステムCF3000本体	1台
2）	コネクタカバー	1個
3）	ホース	1本
4）	CF用ユニバーサルパッド	1枚
5）	ニーカバーディスポ	10枚
6）	エアーパッド	1枚
7）	専用循環液	1本
8）	ホースカバー	2枚
9）	ドレーンチューブ	1本
10）	添付文書	1部
11）	取扱説明書	1冊
12）	保証書兼安全事項説明記録	1部
13）	保守点検マニュアル	1部

1）本体　コンピュータ制御により冷却された専用循環液を、ポンプにより送り出す機能をもつ本体

品番:563000

＜本体概要＞

①操作パネル
設定の変更や表示をします。
（詳しくは９ページ＜操作パネル拡大図＞を
ご参照ください。）

②注入口カバー
専用循環液を注入する、循環液注入口のカバーです。

③ホース
本体とパッドを接続します。

④水循環コネクタ接続部
循環液の通るチューブを接続します。

⑤空気コネクタ接続部
空気の通るチューブを接続します。

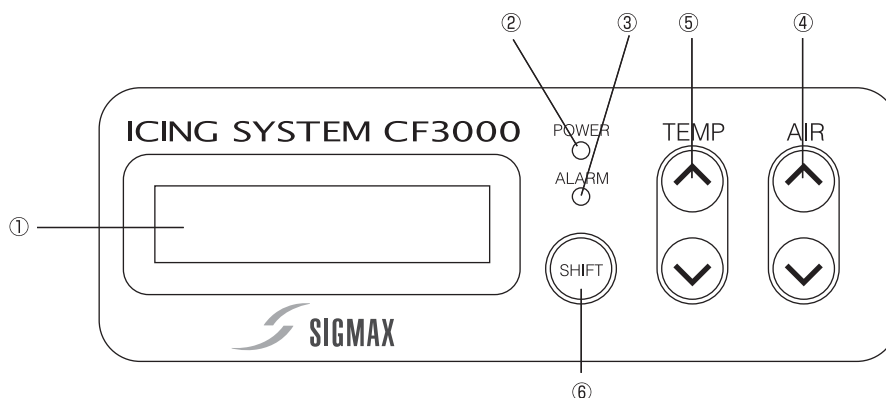
⑥リリースボタン
パッド、空気の通るチューブを接続または、
取り外しをする際に押します。

⑦フィルターカバー
フィルターの清掃の際に開けます。

⑧電源スイッチ

⑨インレット
電源コードを差し込みます。

⑩コネクタカバー
ホースのコネクタ部分を保護します。

＜操作パネル拡大図＞

①液晶画面
設定温度、エアーレベル、アラームの原因を表示します。

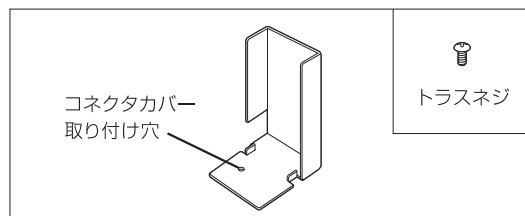
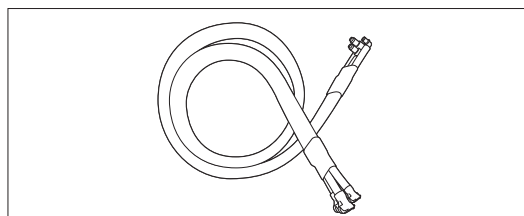
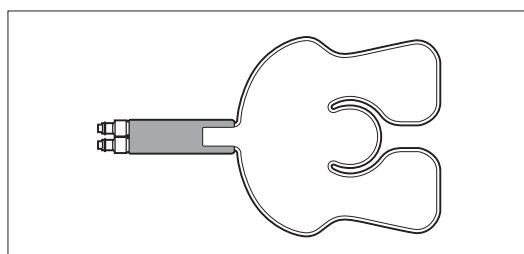
② POWER（運転）ランプ
運転中：点灯
停止中：消灯

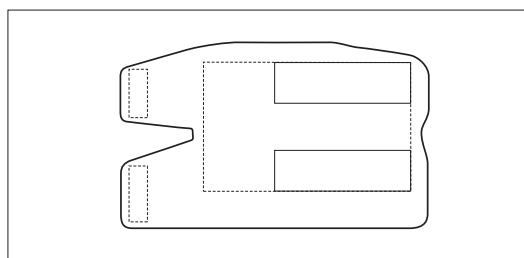
③ ALARM（アラーム）ランプ
正常運転ができない状況を知らせます。

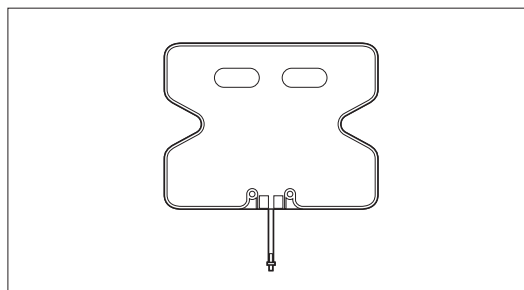
④ AIR（圧力設定）ボタン
エアーレベルの調節をします。

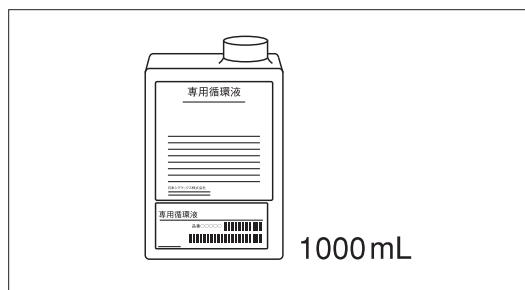
⑤ TEMP（温度設定）ボタン
冷却温度を調節します。

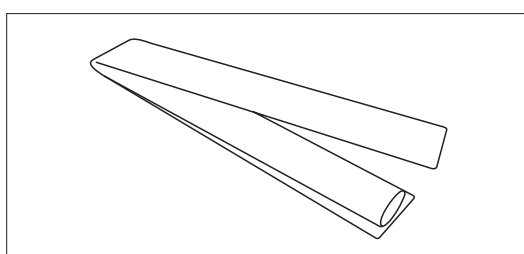
⑥ SHIFT（シフト）ボタン
冷却温度を 4℃以下に設定する際に使用します。

2）コネクタカバー……………………1個

3）ホース………………………………1本

4）CF用ユニバーサルパッド………1本

5）ニーカバーディスポ…………10枚

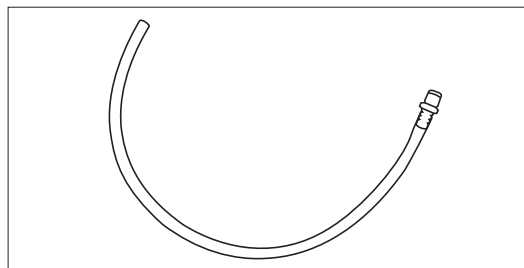
パッドを膝に巻く際に使用します。

6）エアーパッド……………………1枚

エアー機能を使用する際に使用します。
※CF用ユニバーサルパッドと併せて
　ご使用ください。

7）専用循環液………………………1本

本体に注入して、冷媒として循環させます。
主成分は精製水です。

8）ホースカバー……………………2枚

ホースの結露を吸収したり、断熱性を向上させたりします。

9）シリコンチューブ………………… 1本

専用循環液をタンクから抜くためのチューブです。長期間本体を使用しない場合や、運搬時、専用循環液交換時等必要に応じてご使用ください。

以下は書類です。

10）添付文書

11）取扱説明書

12）保証書兼安全事項説明記録

保証書兼安全事項説明記録に記載されている保証内容をよく確認してください。お買い上げ日、納品先、販売店の項目について記入がない場合、保証が受けられないことがありますので、記入の有無を確認してください。（保証期間はお買い上げ日より1年間です。）

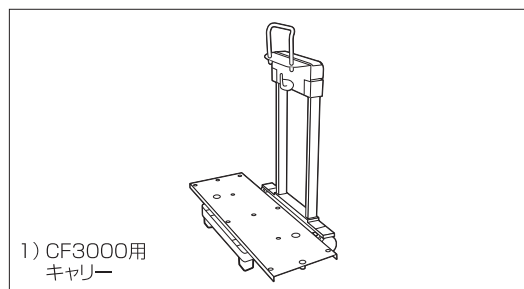
13）保守点検マニュアル

2-3 付属品（別売り）の名称・構造

1） CF3000用キャリー……………1台

品番:561161

本体を移動する場合などに便利な専用キャリーです。キャリーをお使いになる場合は、キャリーの取扱説明書をよくお読みになり、それに従ってください。

1）CF3000用キャリー

2） 専用循環液……………………… 1本

品番:561100

3） パッドカバー…………（20枚/1箱）

品番:561122

3）パッドカバー

4） パッドカバーラージ…（10枚/1箱）

品番:561123

4）パッドカバーラージ

5） ニーカバーディスポ…（10枚/1箱）

品番:561126

6） ニーカバーウォッシャブル……… 1枚

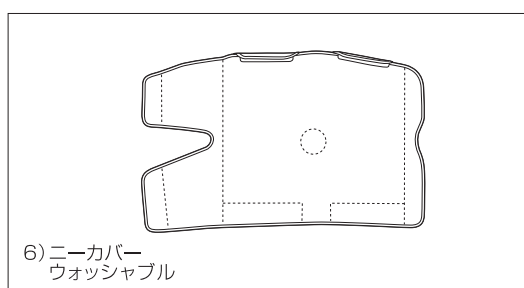
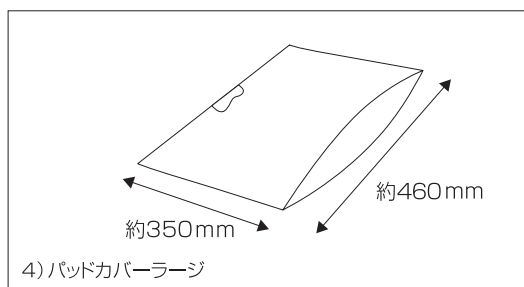
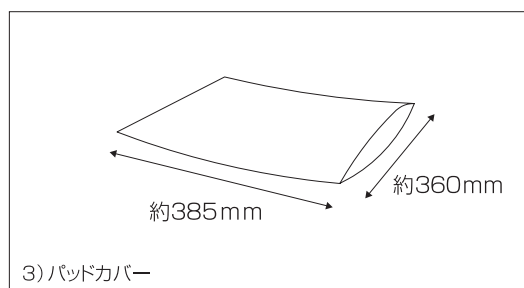
品番:561127

6）ニーカバー ウォッシャブル

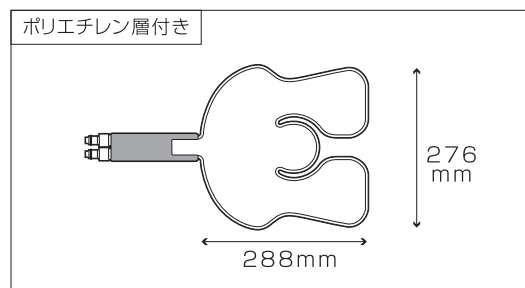
7） エアーパッド……………………… 1枚

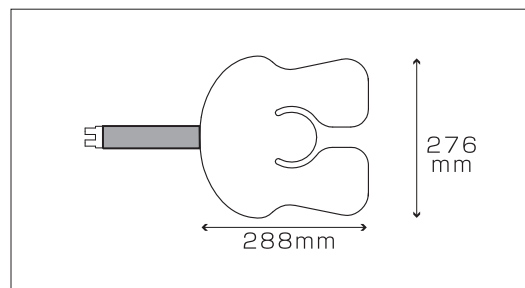
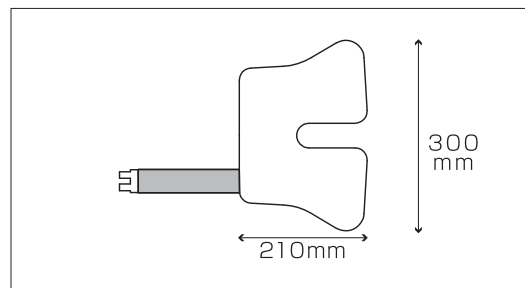
品番:561155

8） ホースカバー…………（10枚/1箱）

品番:561121

9）パッド

冷却したい部位に当てて使用します。部位に応じて適当なサイズ・形状のパッドを選んで使用します。パッドは、CF用ユニバーサルパッド、アイシングシステム専用パッドがあります。

① CF用ユニバーサルパッド（1枚/1袋）
品番:561112
推奨部位:膝関節
※エアーパッドと併せて使用することができます。

② アイシングシステム専用パッド
サイズ、形状によって次の5種類があります。

● ユニバーサルパッド（1枚/1袋）
品番:561111
推奨部位:膝関節

● アンクルパッド（1枚/1袋）
品番:561113
推奨部位:足関節・手関節

● ユニバーサルパッドラージ（1枚/1袋）
品番:561114
推奨部位:大腿部・腰部・膝関節・肩関節

3 使用に際しての流れ

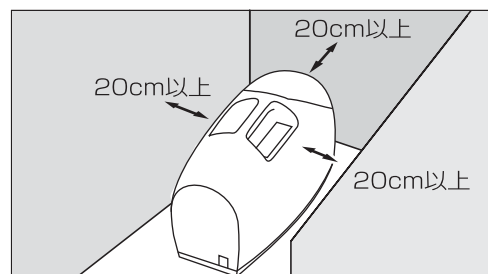
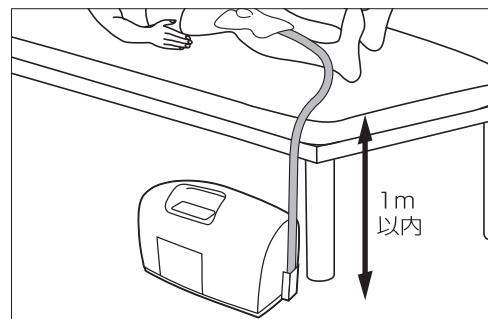
1 本体を設置する
14ページ
「4.設置条件・設置方法」をご参照ください。
2 ホースを本体に接続する
14～15ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
3 コネクタカバーを本体に接続する
14～15ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
4 ホースにホースカバーをかぶせる
14ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
5 電源コードを本体に接続する
14～15ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
6 患部や治療目的に合わせたパッドを選択し、パッドにパッドカバーをかぶせる
15ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
7 パッドをホースに接続する
15ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
8 (専用循環液の量を確認する) 専用循環液を注入する
15ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
9 電源プラグをコンセントに接続する
16ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
10 電源スイッチを入れる
16ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
11 始業点検を行う
16ページ
「5.使用前の準備」をご参照ください。
12 パッドを患部に装着する
18ページ
「6.使用方法とその注意事項」をご参照ください。
13 冷却温度を設定する
17ページ
「6.使用方法とその注意事項」をご参照ください。
14 エアーパッドを使用する場合エアーレベルを設定する
19ページ
「6.使用方法とその注意事項」をご参照ください。

4 設置条件・設置方法

設置をする際は、
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

① 本体を傾斜や振動がなく、患者と1m以上の高低差がない安定した場所に設置します。

② 周囲に20cm以上のスペースをあけて設置してください。

③ 本体に傾きやガタつきがないことを確認します。

5 使用前の準備

使用前の準備をする際は、
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

5-1 電源コードとパッド、ホースの準備・接続

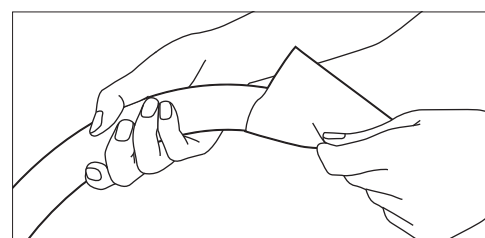
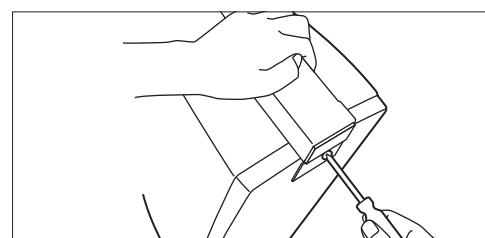
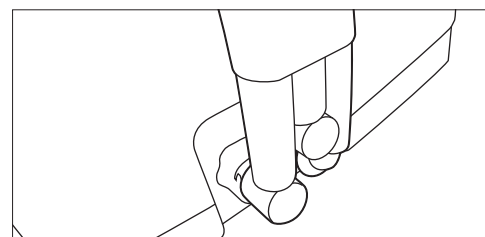
① 電源コードとパッド、ホースを準備します。

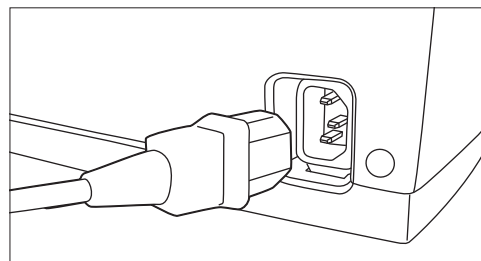
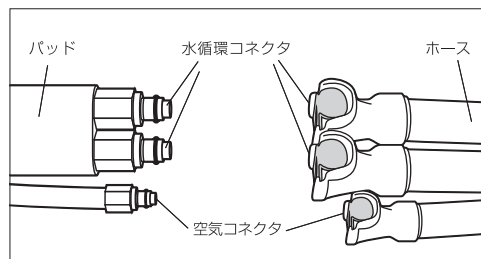
② 本体の水循環コネクタ接続部と空気コネクタ接続部にそれぞれのホースを接続します。

※水循環コネクタと空気コネクタを間違えないよう注意してください。
（9ページの囲み図を参照）

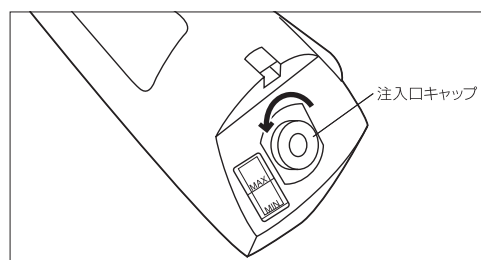
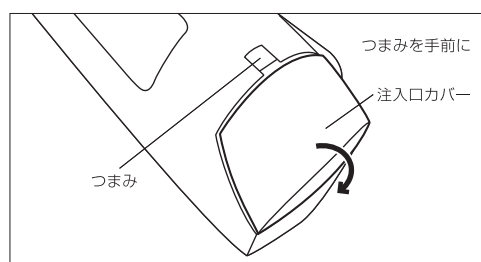
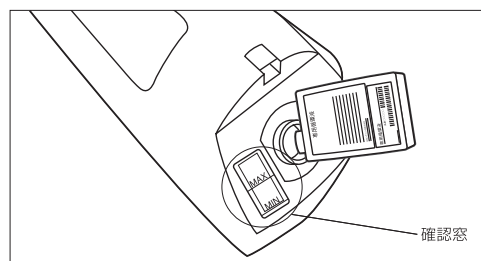
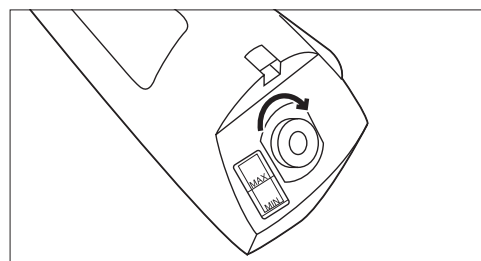
③ ホースコネクタ側の取り付け穴にコネクタカバー取り付け穴が合うように付属のトラスネジでしっかりとめます。

※CF3000用キャリーをご使用の方は、CF3000用キャリー取扱説明書をご参照ください。

④ ホースにホースカバーをかぶせます。

⑤ 電源コードを本体側面のインレットに接続します。

⑥ 患部や治療目的に合わせたパッドを選択し、パッドにパッドカバーをかぶせます。

⑦ パッドとホースを接続します。
リリースボタンを押し、ホースのコネクタ接続部にパッドのコネクタを接続します。
カチッと音がするまで奥に差し込みます。
※水循環コネクタと空気コネクタを間違えないよう注意してください。

5-2 専用循環液の注入方法

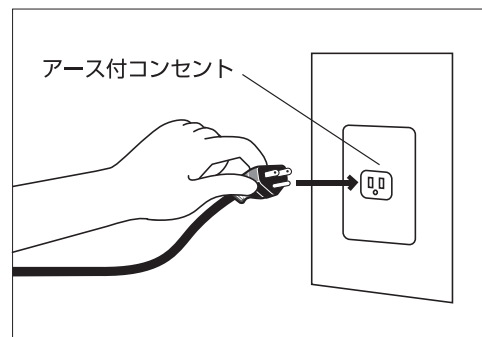
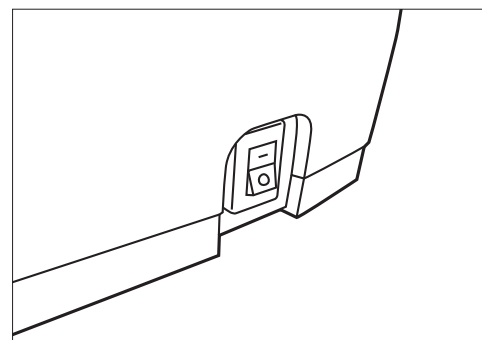
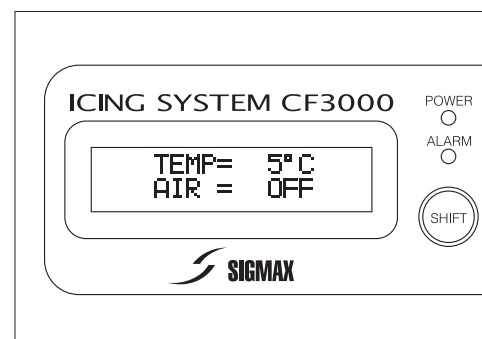
1) 初めてご使用になる場合

① 注入口カバーを開き、注入口キャップを外します。

② 専用循環液を循環液注入口からタンクに注ぎ、循環液の量を窓で確認しながら入れます。

③ 注入口キャップを閉め、注入口カバーを閉じます。

2）2回目以降の使用の場合

① ご使用のたびに専用循環液の量が極端に少なくないか確認します。専用循環液はタンク内に入れたままにしておくと、自然蒸発によって減少することがあります。

② 注入口キャップ横の目盛りがMINを下回っている場合やタンクを空にして保存していた後などは、初めて使用する場合と同じ要領で循環液を注入します。

5-3 機器の始動方法

① 電源プラグをアース付きのコンセントに差し込みます。

② 電源スイッチをON（ー側）にし、運転ランプが緑色に点灯することを確認します。

③ 20 秒程たった後、液晶画面が右図のようになったことを確認します。

5-4 始業点検

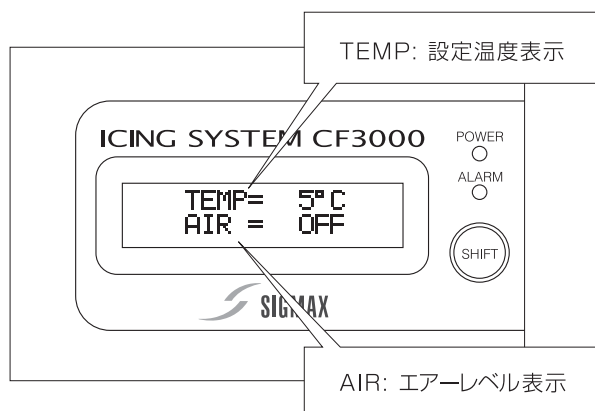
ご使用の前に保守点検マニュアルの始業点検にしたがって必ず点検をしてください。

6 使用方法とその注意事項

ご使用にあたっては、
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

6-1 液晶画面の表示について

1）運転表示

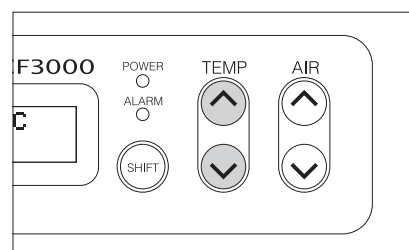
次の2段に表示は分かれています。

2）アラーム表示

使用中にトラブルが生じた場合はその内容を画面に表示します。詳しくは23ページの「10.故障かな?と思ったら」の章をご確認ください。

6-2 冷却温度の調節方法

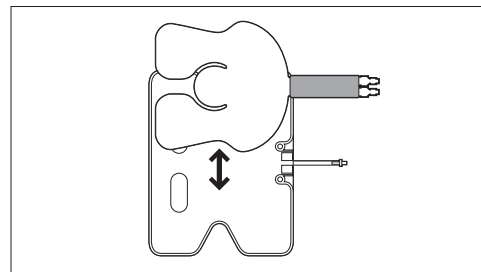
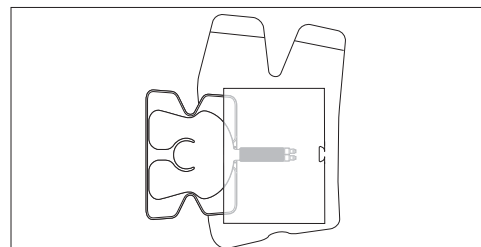
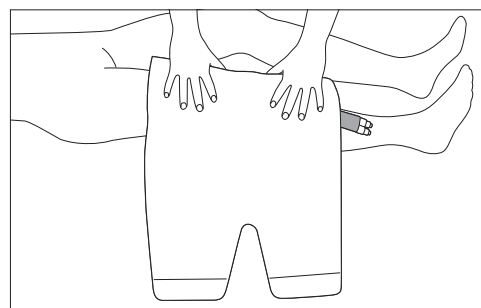
本体は0～13℃に設定することができます。
治療に必要な温度をお選びください。

（5～13℃）
TEMP（温度設定）ボタン
（∧）（∨）を押して、希望する冷却温度に合わせます。

（0～4℃）
4℃以下に設定する場合は、シフトボタン（SHIFT）を押しながらTEMP（温度設定）ボタンの（∨）を押します。

6-3 パッドの装着方法

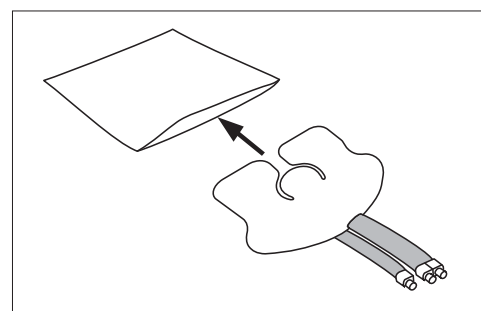
<ニーカバーディスポを使用する場合>

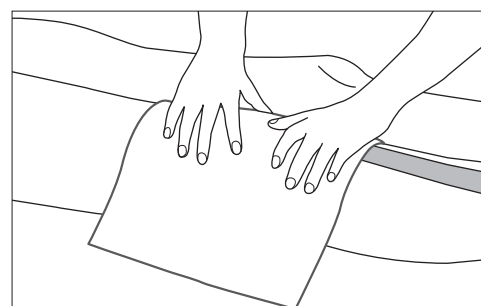
① エアーパッドにCF用ユニバーサルパッドを重ね、面ファスナーを貼り合わせます。

※エアーパッドはCF用ユニバーサルパッドと併せてご使用ください。他のパッドとの併用はできません。

② パッドの冷却面（凹凸面：白い側）が肌側になるように注意し、“①”をニーカバーディスポのポケット部に入れます。

③ 膝蓋骨とパッドの中心が合うように装着してください。この際、ホースが折れたりねじれたりしないように注意してください。

●エアーパッドを使用しない場合

エアーパッドを使用せずに装着したい場合は、エアーパッドをカバーに入れずに、必ずエアーレベルを「OFF」に設定して使用してください。設定方法については、19ページをご参照ください。

<付属品(別売り)のパッドを使用する場合>

① パッドにパッドカバーをかぶせます。
パッドカバーは必要に応じてEOG滅菌をかけます。

EOG滅菌環境条件	温度38～60℃、湿度およそ50％RH、ガス濃度450～1000mg/L 滅菌後エアレーター内で8～12時間放置してください。

② 冷却したい部位にパッドを当てます。ホースが折れたりねじれたりしないようにし、凹凸面を肌側にします。

③ 膝蓋骨とパッドの中心が合うように装着してください。この際、ホースが折れたりねじれたりしないように注意してください。

6-4 パッドのエアーレベルの調節方法

必要に応じて、エアーパッドを使用し患部とパッドのフィット性を調節することができます。AIR（圧力設定）ボタン ∧ ∨ を押して、希望のエアーレベルを調節します。エアーレベルは6（OFF含む）段階あります。

弱 ← → 強

エアーレベル	OFF	1	2	3	4	5

エアーパッドを脚からはずす際は、エアーレベルをOFFにしてからはずしてください。

6-5 結露対策

本品は0～13℃に冷えた専用循環液が本体、ホース、パッドを循環し、患部を冷却する装置のため、設定温度や環境によってはホースやパッドに結露が発生しやすくなります。結露で寝具や衣類の濡れを最小限にするために、次のことを行ってください。

1）パッド

装着の際は、パッドと患部の間に隙間ができないようにしてください。(18ページ　6−3パッドの装着方法をご参照ください。)

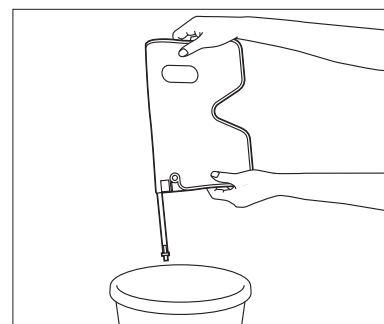
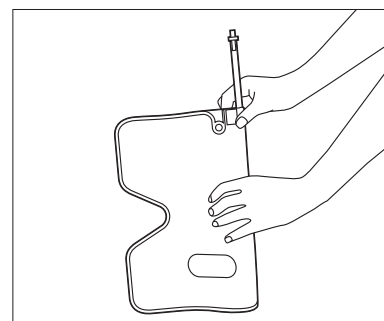
<エアーパッド内部に結露水が溜まった場合>

夏季などで長時間ご使用になられた際に、エアーパッドに結露水が溜まる可能性があります。水が溜まった場合には、次の手順で水抜きを行なってください。

① エアーパッドのチューブを上にし、エアーパッドを逆さまにします。

② チューブのラインを目安にパッドを折り曲げます。

③ パッドを折り曲げたままチューブを下に傾け結露水を抜き取ります。

④ 直射日光の当たらないところにしばらく置いておくと、蒸発して結露水がなくなります。

2）ホース

ホースにホースカバーをかぶせてお使いください。（14ページ 5−1電源コードとパッド、ホースの準備・接続をご参照ください。）

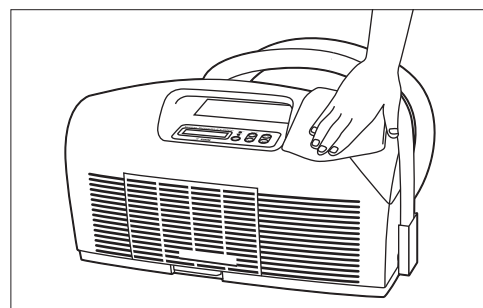
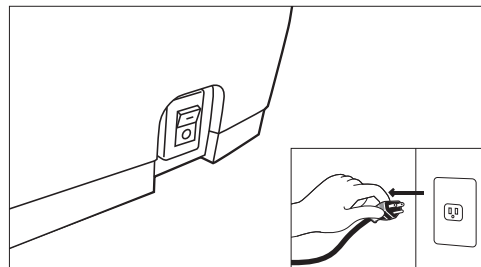
7 使用後の処理

**ご使用後の処理をする際は、
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。**

7-1 運転の終了方法

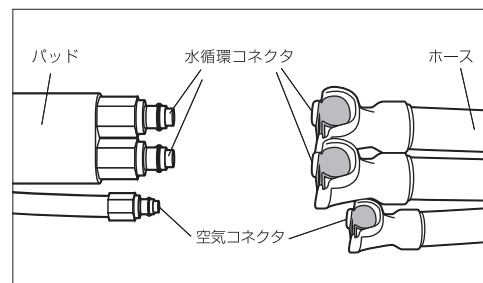
① 電源スイッチをOFF（○側）にし、緑の運転ランプが消灯したことを確認します。

② 電源プラグをコンセントから抜きます。

③ 結露などにより、本体やホースが濡れている場合は、乾いた布でよく拭きます。

7-2 パッドとホースの外し方

① 水と空気が完全に抜けたことを確認し、ホースのリリースボタンをカチッと音がするまで押します。

② パッドのコネクタをコネクタ接続部から外します。

※コネクタを外す際に、パッドやホースから微量の循環液が漏れる場合があるため、濡れては困るものの周囲で操作をしないでください。

7-3 終業点検

ご使用の後に保守点検マニュアルの終業点検にしたがって必ず点検してください。

7-4 製品及び付属品の廃棄方法

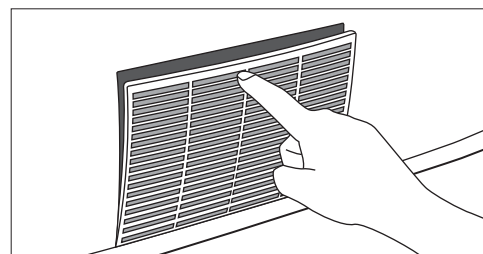
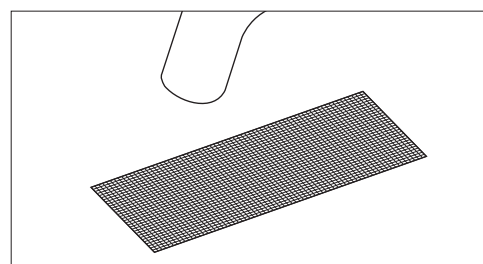
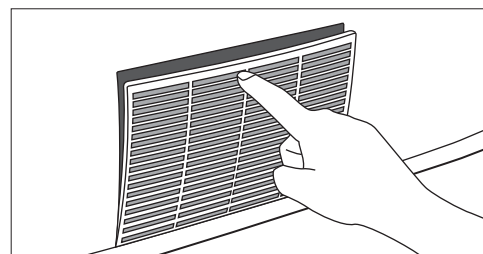
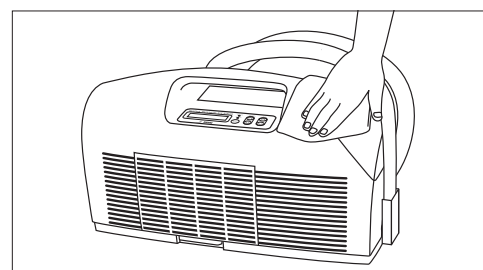
本機器を破棄する場合は、産業廃棄物となります。必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処理業者に破棄を依頼してください。また、販売業者へもご連絡ください。
パッドは個人用の製品です。他の人に使い回さないでください。使用後は破棄してください。

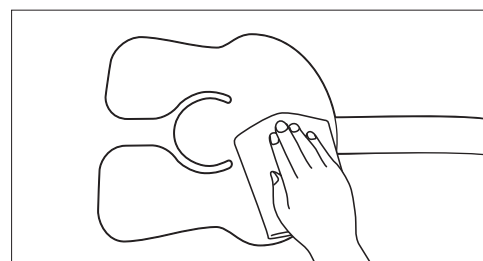
8 清掃方法

清掃をする際は、
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

8-1 本体とフィルターの清掃方法

フィルターにほこりがたまると本来の機能が発揮されませんので、月一回を目安に次の要領で清掃してください。またご使用中に本体やフィルター、フィルターカバーに汚れやほこりが付着した時は、清掃をするようにしてください。
清掃作業は必ず電源スイッチをOFF（○側）にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

① フィルターカバーを開きます。
　一度フィルター部分を押し、カチッと音がしたらカバーがでてきます。

② 中にあるフィルターを取り外します。
③ フィルターに付着したほこり等を掃除機で吸い取ります。汚れがひどい場合は中性洗剤で水洗いします。
　※フィルターを水洗いした場合は、完全に乾かしてから装着してください。

④ フィルターを戻し、フィルターカバーをカチッと音がするまで押します。

⑤ その他の部分は柔らかい布で乾拭きします。

8-2 パッドの清掃方法

パッド･エアーパッド表面が汚れた場合は水拭きをします。消毒液などはつけないでください。

9 保管方法

保管の際は、
「1.安全上の禁忌・禁止、警告、注意」の章を必ずご参照ください。

9-1 本体の保管方法

1）短期間の保管

①ホースは本体から取り外さないで、折れたりねじれたりしないように注意して、巻いてください。

②電源コードは本体から取り外して保管してください。

2）長期間の保管

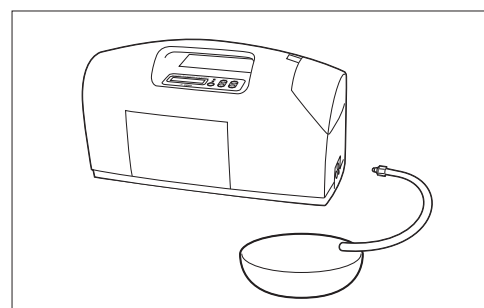
① コネクタカバー及びホースを本体から取り外します。

② 1000mL程度の液体が入る大きさの容器を用意します。

③ドレーンチューブの先を水循環コネクタにカチッと音がするまで挿入します。

※どちらの水循環コネクタにさしても問題ありません。

④ 専用循環液を容器で受け、すべて排出し終わったらリリースボタンを押してドレーンチューブを抜きます。タンクから出した専用循環液は捨ててください。

⑤ ホースは本体から取り外して **1）短期間の保管** と同じ要領で電源コードを保管します。

9-2 パッドの保管方法

結露によりパッドの表面が濡れている場合は、乾いた布でよく拭き取り乾燥させてから保管してください。

9-3 専用循環液の保管方法

開栓後はできるだけ早く使用してください。
未使用の専用循環液はボトルに入れ密栓したままの状態で保管してください。

10 故障かな？と思ったら

本体はトラブルが発生するとアラームランプが点滅し、警報ブザーが鳴ります。同時に液晶画面にそのトラブルの原因を表示します。
修理をご依頼される前にもう一度「10−1.トラブルに関するアラーム表示画面とその対処方法」を確認してください。
それでもトラブルや異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。

10-1 トラブルに関するアラーム表示画面とその対処方法

アラーム表示の内容を確認する前に電源スイッチをOFF（○側）にしてしまうとトラブルの内容が確認できませんので、ご注意ください。

	アラーム表示の内容	考えられるトラブルの原因と確認事項	対処法
警報ブザーが鳴ってアラームランプ（赤色）が点滅	ジュンカンエキフソク	専用循環液が不足しています。循環液量を確認してください。	専用循環液を補充してください。
	ジュンカンフリョウ	パッドやホースが折れている可能性があります。パッドとホースを確認してください。	パッドやホースが折れている場合はなおしてください。
		コネクタが正しく接続されていない可能性があります。コネクタを確認してください。	コネクタを正しく接続しなおしてください。
		患部にパッドを締め付けすぎている可能性があります。パッドを確認してください。	患部にパッドを締め付けすぎないように装着しなおしてください。
		パッド位置が本体に対して高すぎる可能性があります。パッドと本体の高低差を確認してください。	本体とパッドを1m以内の高低差のところに設置しなおしてください。
	ホウネツイジョウ ホンタイイジョウカネツ	本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体がシーツや箱等で覆われていないか確認してください。	本体を覆っているものを取り除いてください。
		本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体周囲に20cm以上のスペースがあるか確認してください。	本体周囲に20cm以上のスペースをとってください。
		室温が高すぎる可能性があります。室温を確認してください。	10℃～30℃の環境でご使用ください。
		フィルターカバー・フィルターにほこりが付着している可能性があります。フィルターカバー・フィルターを確認してください。	フィルターカバー・フィルターを掃除してください。

	アラーム表示の内容	考えられるトラブルの原因と確認事項	対処法
警報ブザーが鳴ってアラームランプ（赤色）が点滅	シツオンイジョウ	室温が高すぎる可能性があります。室温を確認してください。	10℃～30℃の環境でご使用ください。
		本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体がシーツや箱等で覆われていないか確認してください。	本体を覆っているものを取り除いてください。
	エアーイジョウ	エアーパッドやホースから空気が漏れている可能性があります。エアーパッドとホースを確認してください。	パッドやホースが破損している場合は交換してください。
		コネクタが正しく接続されていない可能性があります。コネクタを確認してください。	コネクタを正しく接続しなおしてください。
	レイキャクノウリョクフソク	本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体がシーツや箱等で覆われていないか確認してください。	本体を覆っているものを取り除いてください。
		本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体周囲に20cm以上のスペースがあるか確認してください。	本体周囲に20cm以上のスペースをとってください。
		室温が高すぎる可能性があります。室温を確認してください。	10℃～30℃の環境でご使用ください。
		フィルターカバー・フィルターにほこりが付着している可能性があります。フィルターカバー・フィルターを確認してください。	フィルターカバー・フィルターを掃除してください。
	アツリョクイジョウ	エアーパッドやホースが折れている可能性があります。エアーパッドとホースを確認してください。	エアーパッドやホースが折れている場合はなおしてください。
		コネクタが正しく接続されていない可能性があります。コネクタを確認してください。	コネクタを正しく接続しなおしてください。

状況	考えられるトラブルの原因と確認事項	対処法
運転ランプ(緑色)が点灯しているのになかなか冷えない	本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体がシーツや箱等で覆われていないか確認してください。	本体を覆っているものを取り除いてください。
	本体から十分に放熱できていない可能性があります。本体周囲に20cm以上のスペースがあるか確認してください。	本体周囲に20cm以上のスペースをとってください。
	室温が高すぎる可能性があります。室温を確認してください。	10℃~30℃の環境でご使用ください。
	フィルターカバー・フィルターにほこりが付着している可能性があります。フィルターカバー・フィルターを確認してください。	フィルターカバー・フィルターを掃除してください。
まったく動作しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない可能性があります。電源プラグを確認してください。	電源プラグとコンセントを正しく差し込んでください。
	電源コードがインレットに差し込まれていない可能性があります。電源コードを確認してください。	電源コードと本体を正しく差し込んでください。

以上の確認と対処の後、再びスイッチをON(ー側)にしてください。

通常運転を示す緑ランプが点灯します。なお、本体の温度が上がっている場合にはスイッチを入れ直してもただちに作動しないことがあります。その際には温度が下がるまでしばらくお待ちください。
前述の対処を行っても緑ランプが点灯しない場合、トラブルが解決されない場合、あるいは下記メッセージが表示された場合は、本体の故障が考えられますので、最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。

システムエラー、アツリョクセンサーイジョウ、ポンプイジョウ、オンドセンサーイジョウ

11 定期点検

本品を正しくお使いいただくために保守点検マニュアルにしたがって
定期的に点検をしてください。

12 技術仕様

医療機器の類別･一般的名称	機械器具12　理学診療用器具　管理医療機器 冷却療法用器具及び装置　特定保守管理医療機器
本体の寸法	幅220mm×奥行き510mm×高さ275mm
本体の質量	約7.5kg
定格入力	AC100V　50-60Hz
消費電力	420VA
電撃に対する保護の形式及び程度	クラスⅠ機器　B形
設定温度範囲	0℃～13℃（1℃おき）
適用室温	10℃～30℃

運送･保管条件　周囲温度:0～40℃　湿度:80%RH以下

※室温が高い場合など、設定環境によって冷却能力は異なります。

※予告なく製品の仕様が変更になる場合があります。

※本体の保証期間は、ご購入日より1年間です。保証についての詳細は、添付の保証書兼安全事項説明記録をご参照ください。

※製品の品質には万全を期しておりますが、万一不良等、お気づきの点がございましたら、最寄の当社営業所または販売業者までご連絡ください。

13 用語の解説・索引

=あ行=

アラーム表示:P23～P25
正常運転ができない場合に、トラブルの内容を表示する画面のこと。

アラームランプ:P23～P25
正常運転ができない場合に点滅する赤ランプのこと。

アンクルパッド:P12
足関節や手関節の冷却に適した形状のパッド。

運転ランプ:P9
正常運転している場合に点灯する緑ランプのこと。

エアーパッド:P10
エアー機能を使用する際に、CF用ユニバーサルパッドと組み合わせて使用するパッド。

=か行=

=さ行=

CF用ユニバーサルパッド:P10
関節などの曲がった部位の冷却に適したパッド。エアーパッドと組み合わせて使用できる。

循環液注入口:P15
専用循環液を注入する部分。

=た行=

注入口キャップ:P15
専用循環液を注入する、循環液注入口の蓋。

凍傷:P4
皮膚の一部を冷やしすぎ、血行障害や痛み、腫れが生じること。

=な行=

ニーカバーディスポ:P11
パッドおよびエアーパッドを膝関節に巻くために使用する、使い捨てタイプのパッド。

ニーカバーウォッシャブル:P11
パッドおよびエアーパッドを膝関節に巻くために使用する、洗い替えタイプのパッド。

=は行=

フィルター:P21
本体内部に入るほこりを少なくするための網。

=ま行=

=や行=

ユニバーサルパッド:P12
関節などの曲がった部位の冷却に適したパッド。

ユニバーサルパッドラージ:P12
大腿部、腰部、膝関節、肩関節などの冷却に適した、ユニバーサルパッドの幅の広いタイプのパッド。

=ら行=

14 アフターサービスについて

アイシングシステムCF3000の修理について軽微なものは医療機器専業修理業の許可を取得した下記の当社営業所付属修理作業所にて行っております。

記

14-1 業務の範囲（修理できる医療機器の区分、範囲）

修理の区分･種別　：　第6区分（特定）　理学療法用機器関連

14-2 修理の内容

1）各営業所付属修理作業所における修理の範囲
本社付属修理作業所に転送します。

2）本社付属修理作業所における修理の範囲
製造業者と連携してトラブル原因を究明し部品交換を行います。

3）製造業者での修理
前記2）によって究明されたトラブル原因の内容によって、あるいは前記2）による部品交換によっても解消しないトラブルのある場合には、製造業者に修理作業を依頼します。

14-3 メーカーからのお願い

メーカーにお送りいただく際には、故障等の原因を究明するため、使用していただいた状態のまま、下記の各部品の材質を確認のうえ、消毒等の適切な処置を行ったうえお送りください。特に感染の疑いがある場合は適切に処置を行い、感染対策をお願いします。

本体	一般電気部品、ABS
電源コード	一般電気部品
ホース	ポリウレタン
パッド	ポリウレタン、ポリエチレン、ポリエステル、ナイロン、ニトリルゴム

14-4 修理拠点

北海道営業所
〒060-0806　札幌市北区北６条西1-4-2
TEL.011(738)5881

東北営業所
〒983-0852　仙台市宮城野区榴岡4-2-3
TEL.022(298)0871

北関東営業所
〒330-0846　さいたま市大宮区大門町3-169-2
TEL.048(657)3950

南関東営業所
〒231-0023　横浜市中区山下町51-1
TEL.045(663)0261

中部営業所
〒460-0008　名古屋市中区栄2-9-15
TEL.052(219)0851

西日本営業所
〒532-0003　大阪市淀川区宮原3-5-36
TEL.06(6398)0290

中国営業所
〒732-0824　広島市南区的場町1-2-16
TEL.082(264)4701

四国営業所
〒790-0005　松山市花園町3-21
TEL.089(933)5515

九州営業所
〒812-0013　福岡市博多区博多駅東2-10-1
TEL.092(474)7821

本社
〒163-6033　東京都新宿区西新宿6-8-1
TEL.03（5326）3200
※東日本営業所管内顧客対応修理を含む。

アイシングシステムCF3000

製造業者

オーム電機株式会社

製造販売業者

日本シグマックス株式会社

〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03(5326)3200 FAX.03(5326)3201

北海道営業所：〒060-0806 札幌市北区北6条西1-4-2 TEL.011(738)5881
東北営業所：〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-2-3 TEL.022(298)0871
北関東営業所：〒330-0846 さいたま市大宮区大門町3-169-2 TEL.048(657)3950
東日本営業所：〒163-6033 東京都新宿区西新宿6-8-1 TEL.03(5326)3210
南関東営業所：〒231-0023 横浜市中区山下町51-1 TEL.045(663)0261
中部営業所：〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 TEL.052(219)0851
西日本営業所：〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-36 TEL.06(6398)0290
中国営業所：〒732-0824 広島市南区的場町1-2-16 TEL.082(264)4701
四国営業所：〒790-0005 松山市花園町3-21 TEL.089(933)5515
九州営業所：〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-1 TEL.092(474)7821

2014.01(改訂)